

高浜市立港小学校で防災講座を行いました

令和5年11月27日（月）、高浜市立港小学校で6年生70名に、水害と地震について防災講座を行いました。2週間ほど前には、名古屋市港区の防災センターでの校外学習が行われたそうです。

水害の講座では、高浜市でも被害のあった昭和28年9月の台風13号や伊勢湾台風、東海豪雨などについて説明しました。伊勢湾台風の被災の白黒写真をカラー化して見た際には、皆さん「おっ」と驚いていました。また、水害時にどのような避難行動をするか質問すると、多くの児童が高層マンションへ逃げると回答し、垂直避難の意識が高いことが伺えました。

地震の講座では、三河地方を襲った昭和東南海地震や三河地震など過去に発生した地震やその被害について説明し、地面の隆起した高さをお話した際には、この近くだと何の建物に当たる高さなのか想像していました。また、地震の仕組みや液状化について実験を交えながら学び、学校付近が地震に強いのかを考えて頂きました。

水害・地震どちらで行った実験も講座の時間だけではものならず、休憩の時間も楽しそうに行っていました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、災害から大切な命を守ることが出来るようになって頂けることを期待しています。



水害



地震

